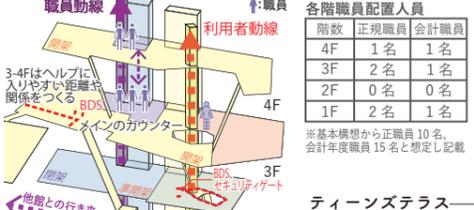


多層にわたる運営のシミュレーション

職員自身の安全確保を最優先とし、市民と接する職員配置は必ず2名1組以上(技能の継承や責任の明確化の観点から、必ず正規職員と会計年度職員の組み合わせを基本)とし、ICタグを生かした貸出手続きのセルフ化を行い、職員は基本的に貸出業務を行わないものとします。



階数	正規職員	会計職員
4F	1名	1名
3F	2名	1名
2F	0名	0名
1F	2名	1名

※基本構想から正規職員10名、会計年度職員15名と想定し記載



セキュリティの考え方



日常防災と減災WSの取り組み

被災地の図書館の実情を踏まえた活動日常と災害時の避難目をなくすフェーズフリーな視点で計画



花巻駅南第二駐車場

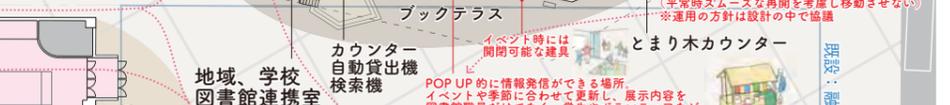
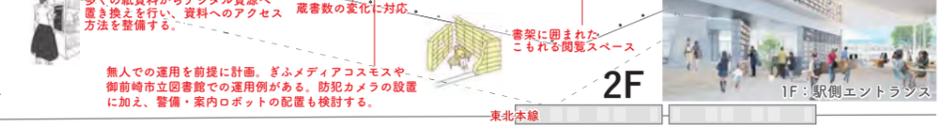
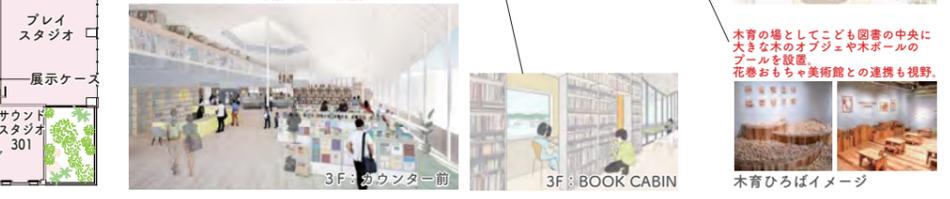
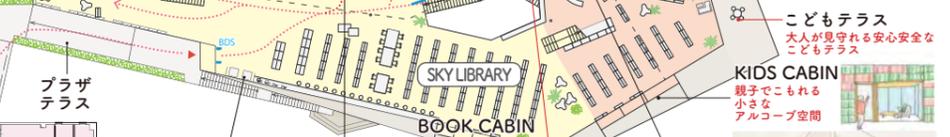


電波基地局



必要に応じてなはんプラザの改修を実施

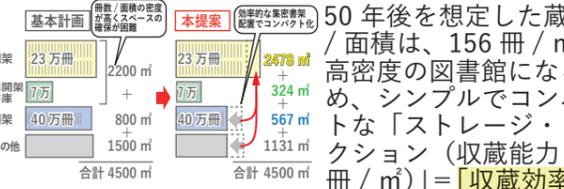
本図書館との相乗効果を高める



4 中央館の運営と役割 効率的な物流と配架計画

中央館の計画にあたり、市内4図書館の蔵書・配架計画の再編を提案します。大迫、東和、石巻谷図書館は地域の特性を活かし、中央館には年月が経ち利用頻度が低下した9類：文学を集めます。2Fの二次創作活動(準開架書庫を中心に配架を想定している著作権切れ作品を活用)との関連性も高く、また他館からのリクエストに対しては中央館から直に他3館へ発送できるなど、シンプルな物流計画が可能です。市内それぞれの図書館で役割分担を明確化することで、目的に合わせた活用が可能な図書館連携を目指します。

5 収蔵量の効率化と面積の適正化による再配分 50年後を見据えた成長する図書館



6 文化的なコモンズへの出発地点 過去・現在・未来をつなぐBOOK STATION

広場とつながる1Fの空間は図書館の入り口であると同時に、地域文化や歴史への出発地点でもあります。花巻にゆかりがある郷土の先人200名とその後の新たな先人100名、現在活躍中の未来の先人200名の合計500名を対象とした「花巻人ライブラリー/アーカイブズ」を設けることで、市内外の関係機関と連携します。書籍だけでなく、作品の出張展示(レプリカ含む)など実物に触れられ体験できる場となります。資料は最終目的ではなく、市内外に一步踏みだすためのきっかけと出会う、文化的なコモンズへの入り口となります。

7 花巻の環境に呼応した断面計画 資料と活動を守る大きな外断熱ルーフ

ZEB Readyを確実に達成し、その先を見据えた未来の世代にとって、より居心地の良い環境建築を目指します。本の大敵である日射を西側開口の制限や屋根形状で制御しながらも、比較的影響が少ない位置に開口を設けることでまちや広場に開かれた空間とします。2階に屋外機械置場を設けることで、屋上の設備機器設置面積を最小化し、オーバーハングした大きな南向き屋根面を乾式外断熱化することで、太陽光パネル設置可能面積を最大化します。創エネ状況の見える化と同時に、地産地消を目指すバイオマスエネルギー活用の検討など、楽しみながら環境や地域の循環を学べる実践知の場としての在り方も検討します。

構造計画

軽量な鉄骨ラーメン構造は耐震や基礎への負担が少ない計画です。屋根の多面体や片持部の方杖の効力で鉄骨量の少ない形式としています。

CFD解析による空調性能検証

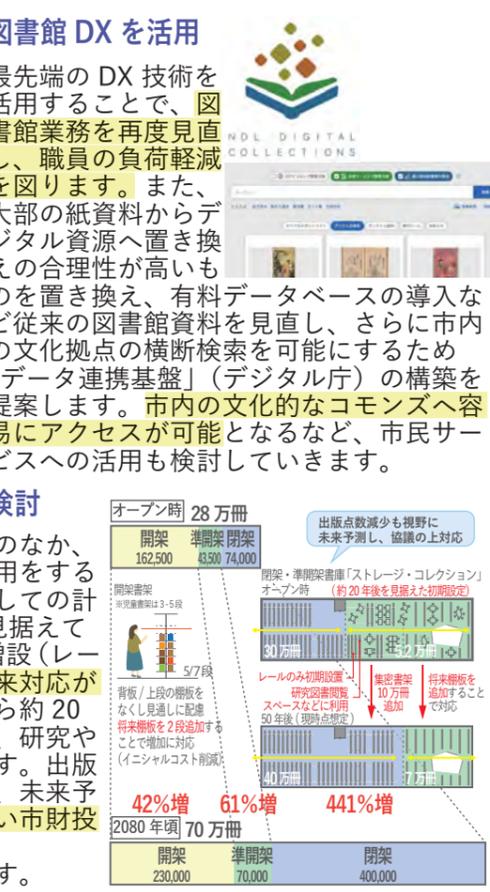
大屋根や吹抜等の建築計画は省エネの最も大きな装置。熱環境では図書館運営を念頭に置いた解析により具現化を図る。

図書館DXを活用

最先端のDX技術を活用することで、図書館業務を再度見直し、職員の負担軽減を図ります。また、大部の紙資料からデジタル資源へ置き換えの合理性が高いものを置き換え、有料データベースの導入など従来の図書館資料を見直し、さらに市内の文化拠点の横断検索を可能にするため「データ連携基盤」(デジタル庁)の構築を提案します。市内の文化的なコモンズへ容易にアクセスが可能となるなど、市民サービスへの活用も検討していきます。

20年後を見据えた初期実装の検討

物価上昇が著しく、厳しい予算のなか、初期投資を抑え、空間の有効活用をするため、段階的に整備する設えとしての計画を提案します。約20年後を見据えて初期設定し、棚板や集密書架の増設(レールは初期設置)など、容易に将来対応が可能な計画としておき、開館から約20年は準開架書庫の一部を利用し、研究や二次創作等の空間を充実させます。出版点数の増減実況を注視しながら、未来予測をしておくことで、無駄のない市財投資をしていく計画とします。※設計の中で協議の上決定します。



創エネ 創エネ削減



創エネ 創エネ削減

